

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	造形総合演習	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名		開設期	後期
対象年次	2 年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	演習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	井上 厚		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
将来保育者として、作品展などの特別なプログラムに於いて、乳幼児を含めたこどもの造形の指導援助をする際に役立つようなカリキュラムを設定しています。具体的には作品を2点制作しますが、制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめることで、指導案を作成出来るようにします。身近にある牛乳パックや、お菓子の箱などを使って行うことで、資源のリユースという視点にも配慮したプログラムです。					
到達目標					
将来保育者として作品展などの特別なプログラムの指導を行えるようになります。乳幼児を含めたこどもの造形の指導援助をする際に、数限りなくある様々な技法の中から、特に作品展などに役に立つと思われる2つの技法を習得しています。制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめることで指導案が作成出来るようになるので、必要な時に実施することが出来ます。					
教育方法等					
授業概要	1年次に履修した造形の基礎的な科目を踏まえて、この授業ではより実践的な演習を実技で学びます。数限りなくある様々な技法の中から、将来保育者として現場に出たときに、作品展などに役に立つ2つの技法を習得します。制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめることで指導案の作成の準備をします。				
注意点	材料や用具の準備、および清掃、用具の洗浄などは授業ごとに毎回協力して積極的に行ってください。授業時数の4分の3以上出席しないものは作品の提出を認めません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	提出作品	60%	提出された作品の制作技術、完成度、アイディアなど総合的に評価する		
	レポート	30%	環境構成、制作方法、素材、用具などを記録したレポートを評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～8回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	牛乳パックでつくるランタン 1		粘土や風船でランタンの型の作成		
2回	牛乳パックでつくるランタン 2		牛乳パックから素材となるパルプを取り出す		
3回	牛乳パックでつくるランタン 3		型にパルプを貼り付け成型する		
4回	牛乳パックでつくるランタン 4		穴を開けたり、切込みを入れて仕上げ		
5回	タペストリーの制作 1		お菓子の箱で織機の作成		
6回	タペストリーの制作 2		横糸を掛けて制作		
7回	タペストリーの制作 3		横糸を掛けて制作		
8回	タペストリーの制作 4		横糸を掛けて制作と仕上げ		
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					